

ドイツ語基礎 Basic German

薬：K2-09121MY、生命：K2-09121MS

素養科目 1年／後期 1単位 選択必修科目

科目責任者 澤元 互(非常勤講師)、フランク・リースナー(非常勤講師)、相馬 大樹(非常勤講師)、阪東 知子(非常勤講師)、橘 由布季(非常勤講師)

授業担当者 A組 1班：澤元 互(非常勤講師)、A組 2班：阪東 知子(非常勤講師)

B組 1班：フランク・リースナー(非常勤講師)、B組 2班：澤元 互(非常勤講師)

C組 1班：相馬 大樹(非常勤講師)、C組 2班：橘 由布季(非常勤講師)

S組 1班：阪東 知子(非常勤講師)

■教育目的（各クラス共通）

- 前期の学習の要点を復習しながら、基本文法の後半を学び終える。
 - 基本単語や基本文例を応用して、簡単な日常会話ができるようにする。
 - やや長いまとまりのある文章を読み、練習問題をこなしながら、ドイツ語の基礎力を養う。
 - ドイツやヨーロッパの文化や社会生活にも関心を持ち、日本や日本人を外側から見る視点を養う。
- 【卒業認定・学位授与の方針：YD-②、YD-④、YD-⑥、SD-①、SD-②、SD-③】

■学習到達目標（各クラス共通）

1. 基本文法を学び終える。(知識、技能)
2. ドイツ語の発音に習熟し、平易な文章が音読できる。(知識、技能)
3. 簡単な日常会話能力を養う。(知識、技能)
4. 辞書を使って、平易な読み物が理解できる。(知識、技能)

■授業内容

A組 1班 澤元 互(非常勤講師)

教科書の後半を扱います。新しい文法項目を学び、表現の幅を広げていきましょう。平易な文章の読解、簡単な日常会話ができるようになることを目指します。ドイツ薬学史・医学史のエピソードも紹介したいと思います。

[No.1～2] 第8課：話法の助動詞／未来形

[No.3～4] 第9課：分離動詞／接続詞と副文

[No.5～6] 第10課：zu 不定詞／再帰代名詞

[No.7～8] 第11課：動詞の3基本形／過去形

[No.8～9] 第12課：現在完了形／非人称表現

[No.9～11] 第13課：受動態／比較表現

[No.11～12] 第14課：関係代名詞／関係副詞

[No.13～14] 第14課：接続法

[No.15] これまでの復習、今後の学び方のヒントなど

準備学習（予習・復習）：予習よりも復習を重視し、例文・歌詞を暗唱してください。

授業形態：双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、説明をする。【成績評価方法】原則として期末試験(100%)で判定します。

教科書：『パノラマ初級ドイツ語ゼミナール』上野・本田・及川・著(白水社)

参考書：独和辞典(電子辞書可)

A組 2班・S組 1班 阪東 知子(非常勤講師)

教科書の後半部を扱います。

[No. 1～2] 前期の復習

[No. 3～6] 買い物・食事(1)～(4)

[No. 7～10] 予定・家族(1)～(4)

[No. 11] 前回までの復習

[No. 12～14] 友人と過ごす・イベント(1)～(3)

[No. 15] 前回までの復習

準備学習（予習・復習）：予習：教科書に目を通し、新しい単語を辞書で調べる(30分)／復習：新しく学んだ単語や表現、文法を整理しておく(60分以上)

授業形態：グループワーク、双方向型授業

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、説明する。【成績評価方法】期末試験(80%)と授業態度(20%)で総合評価する。

教科書：Netzwerk neu A1.1. Kurs- und Übungsbuch (Ernst Klett Sprachen GmbH.) (ISBN: 978-3-12-607154-3)

参考書：独和辞典(電子辞書可)

B 組 1 班 フランク・リースナー(非常勤講師)

前期(ドイツ語入門)からひきつづき後期(ドイツ語基礎)も同じ教科書の後半を進みます。ドイツ語の文法をひと通り学習します。ドイツ語の読解・コミュニケーションのための基礎的な文法力を養います。ドイツの生活や習慣にも触れながら、テキストの文法問題、聞き取りや読みの練習でドイツ語の語彙を増やします。

[No.1~3] 第 5 課: 再帰代名詞・再帰動詞・副文・時間表現 (12 時間制)

[No.4~6] 第 6 課: 時間表現 (12 時間制)・前置詞の格支配 2,3,4 格支配の前置詞

[No.7~9] 第 7 課: dieser 型冠詞・mein 型冠詞

[No.10~12] 第 8 課 複合動詞・zu 不定詞

準備学習 (予習・復習): 予習: 辞書を引いてわからない単語を調べる (30 分) / 復習: 宿題をしながら、授業で新しく学んだ単語および文法項目を整理しておく。(30 分以上)

授業形態: 双方向型授業、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法: 課題 (レポート、試験等) のフィードバックについて: 授業や定期試験に関する質問等を受け付け、その指導をする。

成績評価方法: 期末試験 (80 %)、授業態度 (20 %) で総合評価する。

教科書: 『どんどん話そうドイツ語』 Frank Riesner, 田中雅敏 著 (郁文堂) 2019

ISBN 978-4-261-01270-5

参考書: 独和辞典(電子辞書可、指定したスマートフォンアプリケーション可)

B 組 2 班 澤元 互(非常勤講師)

教科書の後半を扱います。新しい文法項目を学び、表現の幅を広げていきましょう。平易な文章の読解、簡単な日常会話ができるようになることを目指します。ドイツ薬学史・医学史のエピソードも紹介したいと思います。

[No.1~2] 第 8 課: 話法の助動詞 / 未来形

[No.3~4] 第 9 課: 分離動詞 / 接続詞と副文

[No.5~6] 第 10 課: zu 不定詞 / 再帰代名詞

[No.7~8] 第 11 課: 動詞の 3 基本形 / 過去形

[No.8~9] 第 12 課: 現在完了形 / 非人称表現

[No.9~11] 第 13 課: 受動態 / 比較表現

[No.11~12] 第 14 課: 関係代名詞 / 関係副詞

[No.13~14] 第 14 課: 接続法

[No.15] これまでの復習、今後の学び方のヒントなど

準備学習 (予習・復習): 予習よりも復習を重視し、例文・歌詞を暗唱してください。

授業形態: 双方向型授業、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法: 【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け、説明をする。【成績評価方法】原則として期末試験 (100 %) で判定します。

教科書: 『パノラマ初級ドイツ語ゼミナール』上野・本田・及川・著 (白水社)

参考書: 独和辞典(電子辞書可)

C 組 1 班 相馬 大樹(非常勤講師)

教科書の後半部を扱います。助動詞を使った表現、過去形や完了形などの構文を学び、表現の幅を広げていきましょう。辞書の使い方に慣れ、まとまった文章の内容を理解できるようになることを目指します。

[No.1~2] 第 7 課: 話法の助動詞、未来形

[No.3~5] 第 8 課: 前置詞、再帰動詞

[No.6~8] 第 9 課: 分離動詞、zu 不定詞句、従属の接続詞

[No.9~11] 第 10 課: 動詞の三基本形、過去形と完了形

[No.12~15] 第 11 課・第 12 課: 受動態・形容詞の変化、接続法

準備学習 (予習・復習): 予習: 教科書の説明に目を通し、新しい単語を調べる (30 分)。 / 復習: 新しく学んだ文法と単語を自分なりに整理しておく (30 分以上)。

授業形態: 課題解決型学習、双方向型授業、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法: 【フィードバック】授業や定期試験に関する質問等を個別に受け付け説明をする。【成績評価方法】期末試験 (80%)、小テスト (20%) で総合評価する。

教科書: 『ゲナウ! レーゼン』新倉真矢子 他 著 (第三書房)

参考書: 独和辞典(電子辞書可) 授業で使用します。

C 組 2 班 橘 由布季(非常勤講師)

教科書の後半を扱います。助動詞を使った表現、過去形や完了形などの構文を学び、表現の幅を広げていきましょう。習得した文法の活用と、まとまった文章の内容を読み取れるようになることを目指します。

[No.1~2] 前置詞 (4 格支配、3・4 格支配)

[No.3~4] 分離動詞、非分離動詞

[No.5~7] 話法の助動詞、従属の接続詞

[No.8~10] zu 不定詞句、再帰代名詞と再帰動詞

[No.11~13] 動詞の 3 基本形、過去形、現在完了形

[No.14～15] 補足：受動態、形容詞、比較表現

準備学習（予習・復習）：予習：教科書の説明に目を通す。また、練習問題に出てくる新出単語とその発音を辞書で必ず調べ、音読できるようにする(30 分以上)／復習：新しく学んだ文法と単語を自分なりに整理しておく(30 分以上)

授業形態：課題解決型学習、双方向型授業、講義

課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法：【フィードバック】授業や課題、小テストに関する質問等を個別に受け付け、説明をする。【成績評価方法】期末試験(80 %)、小テスト(20 %)で総合評価する。

教科書：『つながるドイツ語みっとりーべ』 中村修 他 著(朝日出版社)

参考書：独和辞典(電子辞書可)